



私立高校入試…良い知らせを待っています！



一昨日から二日間（二日目は面接試験のあった人）、大阪の私立高校入試がありました。丸二日間、学校ですっと待機していましたが、何事もなく無事に終了することができホッとしました。あとは良い結果を待つのみ！結果発表が今日の夕方や明日になる人もいますので、

わかり次第すぐに必ず学校へ連絡してください。

ただ、学年の中には残念な結果の人もいますので、**くれぐれも発言や行動には注意をしてください。**この後すぐに、私立の他学校を受験する人もいます。この良い流れに引き続き、健闘を祈ります。頑張れ！

これから…第 2 章はじまる！！

私立専願の人は今回の入試で卒業後の進路が決まりましたが、これからがさらなる試練！公立入試の特別選抜と一般選抜とにも残っています。37期生の進路先が全員決定するまで、**緊張感は保っておいてほしい**と思います。3月31日まで、まだ中学生です。高校進学と言う「切符」が手に入っただけで、まだ乗車していません。乗車（＝入学）して始めて、新たな一歩が踏み出せたことになるので、これからは、その準備をしておいてください。**高校進学は新たな「高等教育のはじまり」です。**中学校の勉強よりさらに難しい内容になりますので、将来の就職に向けてより一層、頑張っておいてほしいと思います。また、**卒業プロジェクト(チーム・文集・お別れ会・木彫・お掃除)**の積極的な参加と**学級内サポート**を期待しています。

さて、月曜日は公立特別選抜出願！

公立1本の人は、初めての出願・入試になります。公立は、私立と違い、定員がきっちり決まっています、1人の過不足も許されません。（違反した高校は始末書ものです。公立合格後に辞退した場合も生徒本人・中学校が同様の処分になります。）

従って、倍率（志願者数/定員数）が高い場合、私立よりかなり厳しい**受験**になります。



※注：私立は**受験**（入学試験を受ける）、公立は**受験**（学力検定を受ける）という

学活で説明したように、想定内の倍率の場合は恐れず（動揺せず）勉強を続けましょう！…とはいえ、入試は水物（その時の条件によってかわりやすいものごと）です！…油断のないように！！

夢と現実をつなげる橋は「努力」だ！

希望は努力から生まれます。「現実」から逃げていても、「現実」は何も変わりません。先生たちも、おうちの人たちも、みんな、みんな、皆さんの「未来」を全力で応援しています。周りのバックアップがあるからこそ「自分」です。そのことも心においた上で、今、頑張ることが大切です。何か心配なことがあれば、いつでも相談してください。

